

亨進様の礼拝のメッセージの要約です。(要約なので、その点、考慮して読んでください)

### 詩篇99章

- 1 主は王となられた。もろもろの民はおののけ。主はケルビムの上に座せられる。地は震えよ。
- 2 主はシオンにおられて大いなる神、主はもろもろの民の上に高くいらせられる。
- 3 彼らはあなたの偉大なる恐るべき名を／ほめたたえるであろう。主は聖でいらせられる。
- 4 大能の王であり、公義を愛する者であるあなたは／堅く公平を立て、ヤコブの中に正と義とを行われた。
- 5 われらの神、主をあがめ、その足台のもとで拝みまつれ。主は聖でいらせられる。
- 6 その祭司の中にモーセとアロンとがあった。そのみ名を呼ぶ者の中にサムエルもあった。彼らが主に呼ばわると、主は答えられた。
- 7 主は雲の柱のうちで彼らに語られた。彼らはそのあかしと、彼らに賜わった定めとを守った。
- 8 われらの神、主よ、あなたは彼らに答えられた。あなたは彼らにゆるしを与えられた神であったが、悪を行う者には報復された。
- 9 われらの神、主をあがめ、その聖なる山で拝みまつれ。われらの神、主は聖でいらせられるからである。

神様にすべてをゆだねていきなさい。(Let Him control your life).神様に屈服しなければなりません。神様が怒りをあらわされることがありますが、それを理解しないとイケません。

神様は怒りにまかせて我を忘れて怒ることはありません。その代わりに計算された成熟した親の情をもって、神様を冒瀆したり、神から離れていく人々に対して、彼らが戻ってくるのを願う愛の怒りです。あなたがたは神様のそのような怒りを理解しなければなりません。

我々は歴史的な祝福を預かりました。生きた再臨主から祝福を受けました。それは数千年の間、多くの信仰者達が夢を見ながら求めつづけ、待ち望んできたものです。我々はその特権と栄光を、生きたメシヤからいただきました。

最近、2009年に、最初に成された神様王冠式のビデオを入手しました。天使長達は、これをインターネットから消し去ろうと試みていました。その前に今回手に入れることができた人が送ってくれました。

the great coronation of the Authority of liberation of God , the king of kings(真の父母様が、亨進様ご夫妻に対して戴冠式を行っているビデオを見せる。)

2009年天正宮で3度、神様王権即位式が行われました。世界各国の代表からのいろんな王冠、種族を代表しての王冠が捧げられ、8大宗教を代表がギフトを捧げました。

私達夫婦は御父母様の後を歩かせられて、王冠式ではお父様から祝福をいただきました。この時に、お父様

から相続を受けました。この時の祝福は、過去の人類歴史のどんな祝福よりも重要なものでした。お父様の祈禱を聞いてもらえればわかります。

お父様は翌日も再びセレモニーをされました。それで終わらず、お父様はまたその次の日も行なわれました。それでも終わらず、その後今度はアメリカに飛んで同じセレモニーをマンハッタンセンターで行ないました。この時は2つの大陸で、3つの違ったセレモニーをされました。お父様は世界、宇宙に対して宣言する為に何度も行なわれたのです。

天使長達にとっては都合が悪いことなので、このビデオを隠し、消し去ろうとしていました。神様はいつもサタン以上なのです。サタンがいくら隠そうとしても、現れてくるのです。

私は今、自信をもって神様から任命されたことを確信しています。その後、背後において郭グループと清平グループが、このセレモニーの正当性にチャレンジしていました。

その後、2010年にお父様が宣言文をかかれました。

「万王の王はお一人の神様、真の父母様もお一人の父母、万世帯の民も一つの血統の国民であり、一つの天国の子女である。宇宙平和統一本部も絶対唯一の本部だ。その代身者・相続者は文亨進である。その外の人は、異端者・爆破者である。以上の内容は、真の父母様の宣言文である 文鮮明印」

私自身が相続したわけではありません。私自身が任命したわけではありません。王の王であるお父様が成されました。お父様が私を代身者に、相続者に、任命しました。お父様は、名前だけでなく、印を入れられました。王の印です。

真の御父母様のなかに、神と人間の象徴的な関係があります。

メシヤは花嫁を得る為にきました。花嫁は人類を代表しています。花嫁はまたイエスの体を代表しています。花嫁は花婿との結婚を迎えます。そこで深い、親密な関係を築きます。神の責任分担はすべて摂理の95%であり、人間は5%です。人々は真の御父母様の関係を理解していません。

御父母様の夫婦の関係を、この世的な、人間的な、人道的な、フェミニスト的に見てはいけません。お父様とお母様の関係は、50-50ではありません！

お父様が絶対的な権威を持っておられます。お父様は言われました、メシヤとしてお父様がもつ責任分担は、95%だと。摂理の、天一国のすべてのものに対して、お母様は人間を代表します。信じる人々を代表し、責任分担は5%です。

もし、あなたが原理を理解しているならわかるでしょう。原理に忠実に従えば理解できます。お父様とお母様の関係をこのように考えなければなりません。そう考えれば御父母様の関係をもっと正しく理解できるでしょう。神様と人との関係です。花婿と花嫁。

最近の女性運動のようなフェミニズムのように考えてはだめです。本来の天国の構造がここにあります。現実直面してください。近頃の流行の妄想的なものでなく！我々は、順序(位置)をはっきりしなくてはなりません。

愛と価値においては平等です。そうです。真理です。

孫がおじいさんのところに駆け寄り、ひげを思い切り引っ張っても、それが愛の表れであればおじいさんは許します。では、権威をもってやれば、パンチが帰ってきます！愛においては真の御父母様は平等です。しかし、権

威においては違う問題です。順序(位置)があります。

お父様がなぜ強く堂々とされておられたか。神様の位置にたたれておられるからです。お父様は天使長のことがよくわかっておられました。彼らが何をするのか知っておられました。

真の御父母様の結婚は幸せな結婚ではありませんでした。喜びとか幸せや、また平和な気分を味わえるものではなかったのです。実際のそれはひどい苦しみが伴う、苦難であり、拷問のようなものであったのです。

あなたたちは、はじめて聞かされるのではないのでしょうか。真の子女達は、みな知っています。それは、我々の中に、心理的な、精神的な傷を残しています。今日まで引きずっています。

あなた方は、御父母様と一緒に暮らしてはきていません。あなた方が見た御父母様はステージの上に立つ御父母様であり、一緒に歌って、そしてお別れでしょう？あなた方はその背後の事情、状況は知りませんでした。本当の御父母様がどんな思いでおられたのか知らなかったでしょう？

私は覚えています。まだ少年で、5、6歳、いや、新しい家に移ったのが8歳でしたか。イーストガーデンで敬礼式に行こうとする時でした。私は恐怖感を覚えました。何か恐怖のようなものを感じたのです。

これは小さな秘密です。しかし天使長たちには隠したいものなのです。天使長たちは、真実は表に出してほしくないのです。彼らもし御父母様が、本当は喜びに満ちた幸せな写真で見られる結婚でなく、苦悩、苦痛の結婚あることが知れ渡れば、みんなが御父母様を信じなくなると考えているからです。

御父母様の間が難しい困難なときには、姉妹たちや子供達は泣いていました。それでも公の場に出て、何もなかったように、すべてうまくいっているように振る舞い、はい、笑顔で写真を撮りましょう！としなければなりません。

あなた方は本当の姿は知りませんが、私達は知っています。あなた方は知っているふりをしますが、本当は知りません。

御父母様が苦難の時、私達(子女様達)は、よくお母様のところに行って、お母様に言いました。お父様はひどすぎます！(He is TOO MUCH, TOO MUCH) お母様も、悲しみに涙を流しておられました。私は、お母様、あなたはご苦労、苦悩の中でおられたことをわかっています。

彼ら(天使長たち)は、お母様に取り入り、あなたのための宮殿だとかいいます。

彼らはお母様を持ち上げて、”あなたは勝利者です。あなたの宮殿です！！”と語ります。あなたの先祖は、栄光なる先祖です、次から次に、さらにも増して語り続けました。我々は見えていましたが何もすることが出来ませんでした。天使長達の政治的なものも関係していました。

私にはどんなに苦労してきたとしても、5%の責任分担があります。お父様に従わなければなりません。

私は天一国の最初の、最大の罪は犯していません。お父様が王冠セレモニーの前に、お前は”PURE”かと聞かれました。お父様はこの位置につく者には絶対に必要な条件であると考えられていたからです。(Need Pure blood lineage)

お父様が天一国の最初でもっとも大きな罪として立てた法です。純潔であることを守ることは、原理の中心であり、宇宙創造の中心です。

彼らの結婚は、ひどく苦しめられたものです。これが人々には理解できないことです。我々は御父母様に、我々

の模範として、理想の結婚(夫婦)でおられることを望んでいます。我々は当然のごとく、それを期待してきました。

しかし、御父母様の結婚の姿の真実がわかれば、どうしますか。この世の模範でなく、みんなに広めたくないもののだとして、すぐに恥だとおもいますか。もしそう思うのであればあなたこそ恥です。

真の父母様の本来の目的を理解するのならば、ただの理想家庭のカウンセラーでなく、我々の家庭の幸せ築くための助けでなく、10,000の十字架を背負い、過去の人類のすべての蕩滅を乗り越えてこられなければならなかった御父母様なのです。

これは、天使長たちには理解できないことだったのです。天使長はお母様の結婚の秘密が表にでないように、守り、そうする事でお母様に彼らが一番本当にお母様を愛しているのだと思わせるようにしました。

イエス様の話をしましょう。イエス様がなくなられたとき、どれくらい恥辱(不名誉)を感じていましたか？

彼はメシヤであり、メシヤの目的はエルサレムにきて王として君臨し、敵を打ち砕き平和をもたらし、最後は世界に平和を導くはずでした。もしあなたが、3年間イエス様に従った後、イエス様が十字架上で罪人として亡くなられたなら、恥辱、恥ずかしいと感じたのではないのですか？12人の弟子さえみんな、最後は否定してしまいました。不名誉だと思い、それを受け入れなかったからです。

神様は人気、評判などに動かれません、神様の意志で動かれます。神様はもっとも恥ずかしいことを救済の方法として使われます。

私はお父様の6マリアを恥じません。私は真の御父母様が幸せな結婚でなかった事を恥じません。どうしてかわかりますか？イエス様が、私の為に十字架でなくなられたように、御父母様は私たちの結婚の為に十字架の苦しみの生活をされたからです。

祝福は勝利です。御父母様の苦悩の結婚によって得られた勝利なのです。天の勝利です。御父母様はすべての人類の蕩滅をはらい、神の血統を残されたのです。

天使長たちはすべてを知っていたにもかかわらず、誰も話さず、理解もしていませんでした。彼らに(天使長)は、真の意味の苦悩(suffering)がわからないのです。

天使長は必死になって、お母様をなんとかしたく、あなたは原罪なく生まれたのです、お父様はあるのですと語っていました。ある日、御父母様が暖炉のまえで座っておられて、話されておられました。お母様はお父様に、あなたも原罪を持って生まれてきたのだでしょうと言われました。お父様はただ啞然とされ驚かれました。(JOE DROPPING)お父様はお母様に離婚するぞと言われました。

天使長たちは知れ渡るのをおそれ、ビデオ、記録、録音などをしないようにしてしまいました。

あなたたち(天使長)はどうしましたか。お母様は真の母の立場です。お母様の周りにいる人々には責任があります。私はお母様のお世話をしている姉妹たちに言いました。お母様が悲しまれ、泣かれているときは、同情して、お母様を犠牲者のように扱うのではなく、お母様は真の母であり、メシヤであるお父様のもとに戻られるように助け、思い出させ、お母様に対して、ありがとうございます、このような苦悩、苦勞の道を行かれていることに、感謝の言葉をかけなくてはなりません。

しかし天使長は、かわいそうなお母様、犠牲になられているお母様をかわいそうだといいながら、サポートします、助けますと、お父様から離れる方へと惑わしました。

ある日、お母様との会議で再びお母様は、お父様は原罪を持って生まれられ、私は無原罪で生まれたことについての話をされたので、私は強く懇願しました。お母様、その話は止めてください。そんなことは絶対に言わないでください。

誰もお母様に言いません。私だけがお母様への挑戦者(Challenger)でした。私は、絶対にそんなことは言わないでくださいと懇願しました。

もしお父様が、神様の血統を持たず、原罪を持って生まれて来られたなら、すべてのものは、意味が無いものになります。

お母様自体も墮落の母になり、真の子女達、すべてが嘘になり、すべての祝福家庭も、すべてのことが価値がなくなります。！！ALL FAKE ALL BIG FAKE !! すべてが価値の無いものになってしまいます！！ We are ZERO We are NOTHING !! そのことに対しては誰も語る人はいなかったのです。私は家族の中で、もっとも小さな子供であり、私がお母様に対して対抗(Challenge)していくことはやりたくなかったことです。

こんなことは、楽しい事でもやりたいことでもありません。お母様に説明しました。そのことを語られることはお母様自らを冒涇していることになります！そのような状況のなかで、私は彼らと共に生活しなければなりませんでした。それはあなたたち(天使長)の王国でした。お母様には秘密は必要ありません。お父様と共に蕩滅の道が必要でした。幸せな結婚ではなく、真の父母としての苦難の道であり、勝利の道です。

しかし、どこかの教授が、お母様に、それは”OK”ですよと認めました。

お父様が、苦難、苦悩、十字架の結婚を通過されたからこそ、サタンが讒訴できない基準を勝利し、我々は自由を得ました。

## 天の宣言

私文亨進は、絶対的主体である真の父母様と王の王から相続者として王冠を受け継いだ者として、真のお母様を搾取と拘束から解放してさしあげる為、次のように宣言する。

天一国において、お持ちである真のお母様の全ての権威と権限は、彼女から剥奪され、解除される。そして、いかなる搾取者、神性を冒涇する者、偶像崇拜者、サタンは、真のお母様の後ろに隠れることはできず、王の王である真のお父様とお父様の伝統、経典、誓約、そして天一国の王国を侵害した邪悪な復讐心に燃える行動を、これ以上、正当化することはできないだろう。

I , Hyung Jin Moon , the crowned successor to the absolute subject of True Parents and the King of kings,in order to free True mother from her exploitation and boudage,hereby declare that all True Mother's authority and power are stripped away and removed from her in the kingdom of Cheon Il Guk , so that no exploiters, desecrators, idolators, or Satans can hide behind her anymore to justify their evil , sinful and vengeful assault on the king of Kings, True Father ,his traditions, Scripture, covenants and the kingdom

of Cheon IL GuK.

真のお母様は、王の王から任命を受けた彼女の息子たちと、真なるカインとアベルに戻らなければならない。そして彼らと共に定着時代を作り上げ、王の対象の位置に戻って、永遠に仕え、栄光を返さなければならない。霊界の先祖たちと地上世界の人々は、この宣言が実効を上げることができるよう、栄光ながらも強く行動に出ることを命令する。そして、王の王である真のお父様の直接主管と権能が地上に実現され、永遠に受け継がれる神の国が立てられ、治められるようにする。

True Mother must return to her sons, the Cain and Abel, appointed by King of King's , to establish the Age of settlement with them and return as the Object partner of the King ,Worshipping and Glorifying him forever .

The ancestors of Spirits world and the people of the Physical world are ordered into action to :fearfully” and ” Wonderfully” effctuate this outcome so as to bring about the Direct Dominion and power of True Father, The King of king's ,to the Earth, to rule and reign and establish the Kingdom of God, which will last forever.

私には、権威があります。サタンの王国は崩れます。

お母様、戻ってきてください。

そうすれば、お母様、真の孫様達とたちと戯れ、共に暮らすことができます。

お母様の残された人生を、お父様を慕い、敬い、栄光をささげて歩めます。

名誉ある人生をおくり、サタンから隔離され、自由になれます。

出典:ブログ・三代王権と一緒に父様に帰ろう

<http://h2fanclub.blogspot.jp/>